

第17回（只見高等学校野球部顧問 佐川英太）

「誰でもできるけれど、ごくわずかな人しか実行していない成功の法則」

（ジム・ドノヴァン著 ディスカヴァー・トゥエンティワン）

この本のタイトルを見て、私もなれるのであれば、成功できるごくわずかな人間になりたいと思い購入しました。

著者であるジム・ドノヴァン氏は、どん底の生活（家賃週45ドルの安アパートで家賃も払えず、酒におぼれる生活）から、幸せな生活（快適な住まいや家族、友人、仕事がある生活）に這い上がった人物ですが、本書の内容は、その際に実践した具体的な苦勞話ではなく、万人の何事にも通用する精神論、方法論が103個、まとめあげられています。誰にも当てはまる、それでいて改めて気付かされる、そういう内容になっており、誰が読んでも「なるほど、実践してみよう！！」と思わせてくれる著書です。

私が最も参考にしたいのは、「ゴールを設定する」ということです。何事も始めるときにはゴール（目標）を設定し、動き出すことが当たり前だと思いますが、案外この「ゴールを設定する」ことを怠ってしまい、何となく漠然と物事が進んでしまっていたなんて経験がある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。著者は、「たとえゴールを完全に達成できなかったとしても、何も決めていないよりは、より進歩し、より多くのことを達成しているはずだ」と述べています。私自身、これからも只見高校野球部が目指すものをしっかりと明確にし、そのために行動していきたいと強く思いました。

次に参考になったこととして、「さまざまな分野のビジョンを描く」ということです。著者は以下のカテゴリーについて思いを巡らせると良いとしています。

- ①心 : 今から5年後、自分の心はどんな状態だろう？精神的に豊か？
- ②個人と成長 : 新しいスキルを学んだらうか？外国語を勉強したか？
- ③健康とフィットネス : 自分の健康状態はどうだろう？運動しているか？
- ④人間関係 : 自分との人間関係はどうだろう？配偶者や愛する人たちとすばらしい関係を築いているか？
- ⑤キャリアとビジネス : 今から5年先、自分のキャリアとビジネスはどこに到達しているか？どんな分野で社会に貢献しているか？
- ⑥社会的・物質的目標 : 自分の社交生活はどうだろう？バケーションでどこに行った？
- ⑦お金と投資 : 自分はいくら稼いでいるか？何に投資しているか？貯金は？

ビジョンは、大きく、明るく、パワフルでエキサイティングなものにすることが良いそうです。そしてそのビジョンを毎日声に出して読むことで、ビジョンが自分に引き寄せられ、実現する可能性が高まると述べています。

本書を読み終えて、私にもできることが多くあると感じましたが、まだ実行に至らず本当に意志の弱い人間であると反省しています。